

1 キョウニン

2 確認試験(2)の項を次のように改める。

3 確認試験

4 (2) 本品をすりつぶし、その1.0 gをとり、メタノール10
5 mLを加え、直ちに還流冷却器を付け、水浴上で10分間加熱
6 し、冷後、ろ過し、ろ液を試料溶液とする。別に薄層クロマ
7 トグラフィー用アミグダリン2 mgをメタノール1 mLに溶か
8 し、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラ
9 フィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液及び標準溶液20
10 μ Lずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調
11 製した薄層板にスポットする。次に酢酸エチル/メタノール
12 /水混液(20 : 5 : 4)を展開溶媒として約7 cm展開した後、
13 薄層板を風乾する。これに紫外線(主波長365 nm)を照射す
14 るとき、 R_f 値0.7付近に青白色の蛍光を発するスポットを認
15 める。また、噴霧用チモール・硫酸・メタノール試液を均等
16 に噴霧し、105°Cで5分間加熱するとき、試料溶液から得た
17 数個のスポットのうち1個のスポットは、標準溶液から得た
18 赤褐色のスポットと色調及び R_f 値が等しい。